

2012 年度学会彙報

1. 総務報告

出席者 16 名（委任状 33 名） 定足数を越え、総会が成立した。

- ・総務報告（会員異動状況）が報告された。
- ・2011 年度決算報告、事業報告（別紙）が承認された。
- ・2012 年度予算案、事業計画案（別紙）が審議され、承認された。

2. 第 4 回大会報告

日時：2011 年 9 月 1 日（土） 12:30～18:10

場所：文教大学越谷キャンパス 3 号館 3 階 3306 号室

参加者：59 名

プログラム：

12:30 開会の辞

12:35 開催校あいさつ

12:40～14:30 <口頭発表 1>

12:40 城生佰太郎『文献学的アクセント』を考える：プロヴァンス語の音響分析を通して」

13:40 池田潤、平田彬、渡辺和希、桐越舞「文字類型に関する実験研究(2)：同一視覚刺激を対象とした異なる認知課題による事象関連電位の再現性」

14:30～17:50 休憩

14:50～14:50 <口頭発表 2>

14:50 渡辺和希「一音節感動詞の語末促音に関する考察」

15:50 保田春菜、グエンブイアンティ「ベトナム語話者の日本語アクセント：実験音声学的考察」

16:50 鈴木里美「テンポ論試論：プロソディーを再考する」

17:40～18:10 会員総会

18:10 閉会の辞

18:30～20:30 懇親会

3. 理事会報告

第 1 回理事会報告

出席者：城生佰太郎、池田潤、島田武（委任状 4 名）

日時：2012 年 7 月 21 日 15:00～18:00

場所：文教大学越谷キャンパス 3 号館 7321 号室

- ・理事の改選について審議した。
- ・第5回大会について審議した。
- ・2011年度決算について審議した。
- ・2012年度予算案について審議した。
- ・2012年度事業計画および総会について審議した。
- ・会員の異動、会計監査報告が行なわれた。
- ・編集委員会からの報告が行なわれた。

2. 編集委員会報告（編集委員長：島田武）

『実験音声学・言語学研究』第5号に関して、論文2件、研究ノート1件の応募があり、匿名査読（2名）の結果、研究ノート1件が採択された。

* 第6回大会

2013年9月に筑波大学での開催を予定しております。

* 会費納入のお願い

正会員の方は、年度内に年会費2,000円を下記の口座に納入してください。

ゆうちょ銀行

口座番号 00120-9-262862

口座名義 日本実験言語学会

<他銀行から振り込まれる方>

銀行名：ゆうちょ銀行

支店名：〇一九（ゼロイチキュウ）店

支店番号：019

口座番号：当座 0262862

役員名簿

会 長 城生 佰太郎

副会長 池田 潤（事務局、会計）

理 事 三浦 弘（広報）

理 事 島田 武（編集）

理 事 高村 めぐみ

日本実験言語学会 総会資料 (案)

日時：2012年9月1日(土) 12:30~18:10

場所：文教大学越谷キャンパス 3号棟3階3306号室

1. 総務報告

会員異動状況

会員の種別	会員数		増減数
	2010年度末 2011年3月31日	2011年度末 2012年3月31日現在	
正会員 (うち学生)	88 (37)	70 (21)	▲18 (▲16)
賛助会員	3	3	0
合計	82	73	▲18

2. 2012年度事業報告

(1) 第4回大会

日時：2011年9月2日(金) 13:00~18:00

場所：室蘭工業大学 地域共同研究開発センター2階 T202号室

参加者：10名

プログラム：

13:00 開会の辞

13:05 開催校あいさつ

13:15 <パネルディスカッション>

坂野 鋭 (NTT コミュニケーション科学基礎研究所) 「コンピューターは手書き文字の夢を見るか」

佐々木 冠 (札幌学院大学) 「方言調査におけるインターネットの利用価値：北海道方言逆使役構文調査を例に」

島田 武 (室蘭工業大学) 「椴法華方言調査とその音声」

15:15~15:30 休憩

15:30 <口頭発表>

15:30 池田 潤・平田 彬・渡辺 和希・桐越 舞 「文字類型に関する実験研究：同一視覚刺激を対象とした異なる認知課題による事象関連電位に関する一考察」

16:25 桐越 舞・大内 薫子・早川 友里恵・福盛 貴弘 「事象関連電位(ERP)を援用したフォント識別に関する検証—MMN、P300を指標として—」

17:15 閉会の辞

17:30～18:00 会員総会

18:30～20:30 懇親会

(2) 学会誌の刊行

『実験音声学・言語学研究』第4号 2012年3月24日

論文2点、研究ノート1点、書評1点

(3) 役員会

第1回理事会報告

出席者：城生佰太郎、池田潤、三浦弘、福盛貴弘、島田武

日時：2011年7月16日 18:00～19:00

場所：大東文化大学大東文化会館 K-401 教室

- ・ 会員の異動、会計監査報告が行なわれた。
- ・ 『実験音声学・言語学研究』第4号の報告が行なわれた。
- ・ 役員等選出規則、役員等選出細則について検討した。
- ・ 第4回大会について検討した。

第2回理事会報告

出席者：城生佰太郎、池田潤、橋本邦彦（委任状3名）

日時：2012年3月30日 13:00～15:30

場所：文教大学越谷キャンパス3号館

- ・ 理事の改選について審議が行なわれた。
- ・ 会員の異動、会計報告が行なわれた。
- ・ 会費未納による除名者について検討した。
- ・ 『実験音声学・言語学研究』の報告が行なわれた。
- ・ 第5回大会について検討した。

編集委員会

出席者：島田武（委員長）、菅井康祐、高慧禎、福盛貴弘

日時：適宜

場所：メール会議

- 1) 第4回大会に関して、匿名査読（2名）の結果、発表2件が採択された。
- 2) 『実験音声学・言語学研究』第4号に関して、論文2件研究ノート1件の応募があり、匿名査読（2名）の結果、すべて採択された。また書評論文を一件依頼し、掲載された。

(4) その他

JELS 通信 No.11～15 を会員に送信した。

3. 2011 年度決算報告

	項目	金額	備考
収入	前年度繰越金	44,365	
	正会員会費	109,000	(のべ 54.5 名分) *
	賛助会員会費	4,000	
	入会金	4,000	
	大会参加費等	4,000	
	計	165,365	

	項目	金額	備考
支出	大会運営費	13,019	
	広告費	14,327	(ポスター作成)
	郵送費	27,900	
	人件費	33,000	(バイト代、査読料)
	消耗品費	3,883	
	印刷費	0	
	予備費	0	
	繰越金	73,236	2012 年度へ繰り越し
	計	165,365	

*未払い会費の納入も含むため、在籍会員数とは一致しない。また、田邊佑司会員が 2010 年度に誤って会費として 3000 円を振り込んでいたため、ここから 1000 円分を 2011 年度会費の一部にあて、2011 年度は 2011 年度会費の残金として 1000 円 (0.5 人分) の振込を依頼した。

4. 2012 年度事業計画

(1) 第 5 回大会開催

日時：2012 年 9 月 1 日 (土) 12:30～18:10

場所：文教大学越谷キャンパス 3 号棟 3 階 3306 号室

口頭発表 5 件

(2) 学会誌の刊行

『実験音声学・言語学研究』第 5 号を刊行する。

原稿締め切り 9 月末日。

5. 2012 年度予算案

収入

項目	金額	備考
会費	70,000	(正会員 35 名分)
寄付	0	
大会参加費	0	
前年度繰越金	73,236	
計	143,236	

支出

項目	金額	備考
大会運営費	15,000	
広告費	15,000	(ポスター作成)
郵送費	30,000	
人件費	40,000	(アルバイト代)
消耗品費	5,000	
印刷費	3,000	
予備費	35,236	(査読料等)
計	143,236	

6. 役員改選について

日本実験言語学会役員選挙結果に基づき、下記 5 名を理事の候補者とする。

理事候補者氏名：城生佰太郎、池田潤、三浦弘、島田武、高村めぐみ

新役員の任期は総会で承認を受けた日より 4 年とする。なお、定款に従い、役員はその任期満了後でも後任者が就任するまではなおその職務を行うものとする。

編集後記

『実験音声学・言語学研究』第5号をお届け致します。今号には、研究ノート1編が寄稿されています。そこではN170という顔や語の視覚処理に関わるとされる事象関連電位の成分に注目しています。先行研究を批判的に検討し、また自身らの先行研究と併せて、「視覚刺激が1文字の場合、表語文字として処理してもN170が側頭葉に現れにくい」という新たな仮説を立てて検証を試みています。

脳内における言語処理に関しては、まだまだこれからの分野であり、1つの実験結果から様々な新仮説や新パラダイムが考えられます。この研究ノートを契機に、読者の皆さんの豊かな創造性を刺激できれば幸いに存じます。

(T. S.)

実験音声学・言語学研究 (Research in Experimental Phonetics and Linguistics) 第5号

発行者：日本実験言語学会

305-8571 つくば市天王台1-1-1 筑波大学文芸・言語専攻内池田潤研究室気付

電話・ファクス 029-853-4410 jelsoffice@gmail.com

<http://www.lingua.tsukuba.ac.jp/~ippan/JELS>

編集委員：島田 武 (編集委員長)、乾 秀行、菅井 康祐、宇都木 昭

2013年3月24日刊行

ISSN 1883-6763